

令和6年度 保育園内における事故について

保育園内で起きた事故について（医療機関受診）

医療機関で処置を受けたものは 2件 ※前年度は5件
（ 熱性けいれん及び体調の急変による救急搬送0件）

常々、園の運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
保育園での事故（怪我）において医療機関で処置を受けたものを報告致します。

	発生月	曜日	時間	年齢	傷病名	原因／備考
1	令和6年10月1日	(火)	午前11時	4歳児	上前歯 2本脱臼抜歯 (乳中切歯)	園庭で転倒 小走りで移動中 転倒
2	令和7年2月10日	(月)	午前10時	5歳児	上唇裏の傷	園庭で転倒

医療機関受診の怪我については年間2件（痙攣等救急搬送0件）の発生となります。ここ数年、病院受診の怪我は減少傾向にあります。子どもの興味関心を把握して遊びを見守り、必要に応じて適正な指導（声掛けや関り）を行うことに努めていく必要があります。救急搬送については0件です。痙攣、骨折、意識混濁などのケースは刻一刻と変わる状態にあるため子どもを重篤な状況へと変化させていく事例もあることから躊躇（ちゅうちょ）することなく搬送が必要と判断し119番通報致します。

医療機関受診の怪我は減少していますが、日常の擦り傷、切り傷、噛みつき、ひっかき等の看護師対応の怪我はあります。子ども達の情緒が安定して遊びに没頭できる環境を構成することが望ましいと考えます。子ども達の興味、関心、発達の状況の理解に努めていくことが保育運営の使命でもあります。

今後も安心、安全な生活を維持できるように子どもの見せる姿に寄り添い、見守りながらも、安全面、衛生面での指導を継続していくことが大切と考えております。

（園長 廣部信隆）

